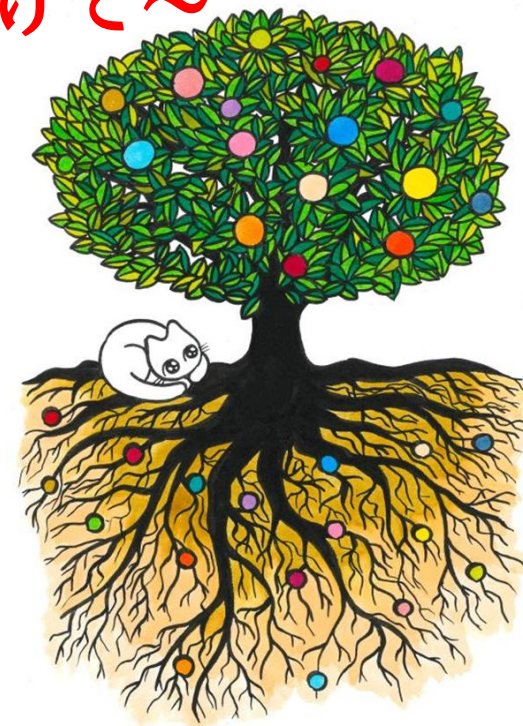


第四中学校区における 教育環境整備の推進について

～複式学級の早期解消及び義務教育学校の設置に向けて～



1 候補地の選定

第四中学校区の土地の特徴

- ・土地は宅地・農地・工業地・国有林に概ね分類ができ、市街化区域と市街化調整区域である。
- ・市街化区域の中は既に開発されている場所が多く、新たに開発できる場所は限られている。
- ・農地を学校用地に転用する場合、その場所でなければならない理由が必要となる。
(40,000㎡を超えるときは農林水産大臣協議、40,000㎡未満の場合は山形県協議となる。)
- ・圃場整備、冠水対策工事エリアなどを除くと開発できる場所が限られている。
- ・学区の中にハザードマップの津波、河川洪水の浸水域がある。
- ・義務教育学校規模の土地造成を伴う開発には相当の期間と費用を要する。

検討の視点

- ①複式学級の早期解消
- ②義務教育学校の早期開校
- ③財政負担の軽減

4つの候補地で検討

市有地
を活用

市有地
+農地

民有地
を取得

- ・市街化区域の既存学校を建て替え⇒**第四中学校**
- ・市街化区域の市有地を活用⇒**東北公益文科大学西側**
(以下「遊心の森」という)

- ・市街化調整区域の既存学校と隣地農地を活用⇒**十坂小学校**
※津波、河川洪水の浸水域以外で検討

- ・市街化区域のまとまった土地を購入⇒**旧かんぼの宿さかた**

民間事業者による開発事業

2 候補地の整備概要

名称	Ⅰ 第四中学校		Ⅱ 遊心の森		Ⅲ 十坂小学校 + 隣接農地		Ⅳ 旧かんぼの宿さかた【参考】	
配置イメージ								
面積	29,400平方メートル		39,000平方メートル		54,000平方メートル（うち十坂小25,000平方メートル）		73,000平方メートル	
整備施設	<div><div>・校舎</div><div>・体育館(小)</div><div>・体育館(大)</div><div>・武道館</div><div>・給食室</div><div>・グラウンド</div></div>	<div><div>4階建て</div><div>バスケットコート1面</div><div>バスケットコート2面、ステージ</div><div>柔道場</div><div>200メートルトラック</div><div>200メートルトラック併用</div><div>200メートルトラック併用</div><div>25×12.5メートル</div><div>144台</div><div>100台</div><div>多目的室と兼用(R15以降は空き教室使用を見込む)</div><div>多目的室と兼用</div></div>	<div><div>・校舎</div><div>・体育館(小)</div><div>・体育館(大)</div><div>・武道館</div><div>・給食室</div><div>・グラウンド</div></div>	<div><div>3階建て</div><div>バスケットコート1面</div><div>バスケットコート2面、ステージ</div><div>柔道場（多目的室と兼用）</div><div>200メートルトラック（調整池と兼用）</div><div>200メートルトラック併用</div><div>200メートルトラック併用</div><div>25×12.5メートル</div><div>59台</div><div>100台</div><div>多目的室と兼用(R20以降は空き教室使用を見込む)</div><div>多目的室と兼用</div></div>	<div><div>・校舎</div><div>・体育館(小)</div><div>・体育館(大)</div><div>・武道館</div><div>・給食室</div><div>・グラウンド(1)</div><div>・グラウンド(2)</div><div>・野球場</div><div>・サッカー場</div><div>・プール</div></div>	<div><div>2階建て（+既存校舎使用）</div><div>バスケットコート1面、既存施設使用</div><div>バスケットコート2面、ステージ</div><div>柔道場</div><div>200メートルトラック</div><div>200メートルトラック</div><div>200メートルトラック併用</div><div>200メートルトラック併用</div><div>25×12.5メートル</div><div>108台（+バスプール（普通車100台分））</div><div>100台</div><div>既存校舎改修</div><div>既存校舎改修</div></div>	<div><div>・校舎</div><div>・体育館(小)</div><div>・体育館(大)</div><div>・武道館</div><div>・給食室</div><div>・グラウンド(1)</div><div>・グラウンド(2)</div><div>・野球場</div><div>・サッカー場</div><div>・プール</div><div>・スワンドーム</div><div>・駐車場</div><div>・駐輪場</div><div>・学童保育所</div><div>・地域交流室</div></div>	<div><div>3階建て</div><div>バスケットコート1面</div><div>バスケットコート2面、ステージ</div><div>柔道場</div><div>200メートルトラック</div><div>200メートルトラック</div><div>200メートルトラック併用</div><div>200メートルトラック併用</div><div>25×12.5メートル</div><div>既存施設使用</div><div>132台</div><div>100台</div><div>多目的室と兼用(R19以降は空き教室使用を見込む)</div><div>多目的室と兼用</div></div>
開校	令和 1 3 年		令和 1 6 年		令和 1 5 年		令和 1 5 年	
複式学級解消	令和 1 3 年		令和 1 6 年		令和 1 0 年		令和 1 5 年	
事業費	2		4		1		3	

3 候補地比較（メリット・デメリット）

	第四中学校	遊心の森	十坂小学校 + 隣接農地	旧かんぼの宿さかた【参考】
教育環境	△ <ul style="list-style-type: none">・<u>用地取得に時間を要しないことから早期開校が可能</u>・限られた敷地であり、グラウンドが一面の整備・<u>工事に伴い7年間は学校敷地内にグラウンドが無くなる</u>	× <ul style="list-style-type: none">・<u>最も工期が長く、開校が最も遅い</u>・<u>限られた敷地であり、グラウンドが一面の整備となる上に、グラウンドは調整池と兼用のため、大雨の後は使用できなくなる</u>・<u>工事期間中、学習環境への影響がない</u>・<u>周辺の体育施設の共有が可能</u>	◎ <ul style="list-style-type: none">・<u>既存校舎を活用することで早期に複式学級のある学校の統合が可能（複式学級の解消）（2段階統合となる）</u>・<u>十分な敷地を有し、教室・グラウンド・体育館の整備が可能</u>・工事期間中、学習環境への影響が少ない	○ <ul style="list-style-type: none">・<u>十分な敷地を有し、教室・グラウンド・体育館の整備が可能</u>・<u>工事期間中、学習環境への影響がない</u>・<u>周辺の体育施設の共有が可能</u>
地域連携	○ <ul style="list-style-type: none">・<u>川南地区の大学、企業、文化施設等との連携が可能</u>・地域交流室の整備が可能（多目的室と兼用）	○ <ul style="list-style-type: none">・<u>川南地区の大学、企業、文化施設等との連携が可能（徒歩での移動可能）</u>・地域交流室の整備が可能（多目的室と兼用）	○ <ul style="list-style-type: none">・<u>川南地区の大学、企業、文化施設等との連携が可能</u>・地域交流室の整備が可能（既存校舎改修）	○ <ul style="list-style-type: none">・<u>川南地区の大学、企業、文化施設等との連携が可能（徒歩での移動可能）</u>・地域交流室の整備が可能（多目的室と兼用）
防災	× <ul style="list-style-type: none">・<u>津波、河川の氾濫の浸水域にある</u>・<u>大雨時は学校の近隣街区が内水氾濫で冠水する</u>	△ <ul style="list-style-type: none">・津波、河川の氾濫の浸水域に非該当・<u>冠水の懸念がない（第四中学校等の冠水被害が令和16年度解消）</u>・長大（高さ18m）な法面が整備される	○ <ul style="list-style-type: none">・津波、河川の氾濫の浸水域に非該当・<u>新校舎建設後、冠水の対策が可能（第四中学校等の冠水被害が令和15年度解消）</u>	○ <ul style="list-style-type: none">・津波、河川の氾濫の浸水域に非該当・<u>冠水の懸念がない（第四中学校等の冠水被害が令和15年度解消）</u>
通学	△ <ul style="list-style-type: none">・県道側に正面入り口を設ける3方向より進入が可能（2方向は道路幅が狭い）・大多数がスクールバスを利用し混雑する	○ <ul style="list-style-type: none">・国道112号線の道路横断に不安がある・道路のアクセスが良い（進入路は1方向）・スクールバス通学の利用者が少ない	△ <ul style="list-style-type: none">・スクールバスでの送迎により国道112号線横断の不安解消・道路のアクセスが良い・大多数がスクールバスを利用・自転車通学と徒歩通学が混在することへの不安	○ <ul style="list-style-type: none">・国道112号線の道路横断に不安がある・道路のアクセスが良い・スクールバス通学の利用者が少ない
事業費	○ <ul style="list-style-type: none">・<u>用地取得が不要であり比較的、事業費が安価</u>	× <ul style="list-style-type: none">・<u>造成費に加え、砂の売却が不可となり事業費が膨大（工事エリアを縮小して再検討）</u>	◎ <ul style="list-style-type: none">・<u>既存校舎の活用により事業費が縮減</u>・<u>クラス数の減少後は既存校舎を解体することで、過剰な設備投資とならない</u>	× <ul style="list-style-type: none">・<u>建物の解体費により事業が膨大</u>・<u>空き教室が発生する（R25年度で9教室）</u>
実現性	◎ <ul style="list-style-type: none">・<u>土地の取得が不要であり確実性がある</u>	△ <ul style="list-style-type: none">・土砂の処分計画によっては事業が遅れる	○ <ul style="list-style-type: none">・地権者の理解が必要が得られている・土地収用法による事業認定により、農振除外の手続きが可能・農地転用の理由付けが可能である	× <ul style="list-style-type: none">・土地所有者の理解が得られているが、開発計画があり



総合的に判断し、十坂小学校案を候補地とする















4 整備エリア（案）

	地目	面積（㎡）		地目	面積（㎡）
市有地	学校用地	25,519.66	民有地	宅地（学童）	2,836.51
	宅地他（コミセン）	4,143.27		山林	4,973.00
				畑	27,795.00
	合計	29,662.93		合計	35,604.51
					65,267.44



※基本構想（基本設計）により整備エリアが変わる場合があります

5 スケジュール案

		R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24
クラス数	小学校	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	12	12	12	11	10	9	8
	中学校	12	12	12	12	12	12	11	10	9	9	9	8	7	6	6	6	6	5
	合計	34	33	32	31	30	29	27	25	23	22	21	20	19	18	17	16	15	13
	宮小以外	13	13	12	12	12	12	12	11										
十坂案	造成・グラウンド																		
	建築工事																		★全員 新校舎へ
																			
	各地区学童保育所																		
	準備委員会																		

6 児童・生徒数推移

現状

	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度		令和13年度		令和14年度（推計）		令和15年度（推計）		令和16年度（推計）	
	人	学級	人	学級	人	学級	人	学級	人	学級	人	学級	人	学級	人	学級	人	学級	人	学級	人	学級	人	学級	人	学級
新堀小	58	5	52	5	56	5	45	4	49	5	49	4	47	4	46	5	42	4	43	5	39	4	36	4	32	4
広野小	68	6	58	6	60	5	58	5	57	5	55	5	55	6	55	6	48	5	48	5	47	4	44	4	43	4
浜中小	58	6	50	6	57	5	57	5	55	5	51	4	54	5	48	5	37	4	31	3	30	4	25	3	20	3
黒森小	40	4	38	4	33	3	28	3	26	3	22	3	17	3	19	3	18	3	18	3	18	3	19	3	16	3
十坂小	175	6	171	6	159	6	152	6	145	6	129	6	125	6	120	6	121	6	116	6	103	6	99	6	91	6
宮野浦小	316	12	324	12	299	12	274	11	262	10	254	10	226	9	204	9	184	8	172	8	156	8	137	7	135	7
複式学級数	3学級		3学級		6学級		7学級		6学級		8学級		6学級		5学級		8学級		8学級		9学級		10学級		11学級	

十坂小学校（2段階統合）

	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度		令和13年度		令和14年度（推計）		令和15年度（推計）		令和16年度（推計）	
	人	学級	人	学級	人	学級	人	学級	人	学級	人	学級	人	学級	人	学級	人	学級	人	学級	人	学級	人	学級	人	学級
新堀小	58	5	52	5	56	5	45	4	49	5	49	4	<div>複式解消</div> <div>十坂小学校（統合校）</div>													
広野小	68	6	58	6	60	5	58	5	57	5	55	5														
浜中小	58	6	50	6	57	5	57	5	55	5	51	4														
黒森小	40	4	38	4	33	3	28	3	26	3	22	3														
十坂小（統合）	175	6	171	6	159	6	152	6	145	6	129	6	298	12	288	12	266	12	256	12	237	11				
宮野浦小	316	12	324	12	299	12	274	11	262	10	254	10	226	9	204	9	184	8	172	8	156	8	360	14	337	13
複式学級数	3学級		3学級		6学級		7学級		6学級		8学級		0学級		0学級		0学級		0学級		0学級		0学級		0学級	

義務教育学校開校



	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	7年生	8年生	9年生	合計
児童・生徒数	50	53	56	57	75	69	83	88	81	612
クラス数	2	2	2	2	3	3	3	3	3	23

7 各学年の学校環境

<div></div>	内容	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
令和7年度	十坂小設計	保育園等	保育園等	保育園等	保育園等	保育園等	保育園等	6 小学校 (1年)	6 小学校 (2年)	6 小学校 (3年)	6 小学校 (4年)	6 小学校 (5年)	6 小学校 (6年)
令和8年度	十坂小改修工事	保育園等	保育園等	保育園等	保育園等	保育園等	6 小学校 (1年)	6 小学校 (2年)	6 小学校 (3年)	6 小学校 (4年)	6 小学校 (5年)	6 小学校 (6年)	第4中学校 (1年)
令和9年度	十坂小改修工事	保育園等	保育園等	保育園等	保育園等	6 小学校 (1年)	6 小学校 (2年)	6 小学校 (3年)	6 小学校 (4年)	6 小学校 (5年)	6 小学校 (6年)	第4中学校 (1年)	第4中学校 (2年)
令和10年度	5 小学校統合 (2 小1中学校)	保育園等	保育園等	保育園等	十坂小学校 宮野浦小学校 (1年)	十坂小学校 宮野浦小学校 (2年)	十坂小学校 宮野浦小学校 (3年)	十坂小学校 宮野浦小学校 (4年)	十坂小学校 宮野浦小学校 (5年)	十坂小学校 宮野浦小学校 (6年)	第4中学校 (1年)	第4中学校 (2年)	第4中学校 (3年)
令和11年度		保育園等	保育園等	十坂小学校 宮野浦小学校 (1年)	十坂小学校 宮野浦小学校 (2年)	十坂小学校 宮野浦小学校 (3年)	十坂小学校 宮野浦小学校 (4年)	十坂小学校 宮野浦小学校 (5年)	十坂小学校 宮野浦小学校 (6年)	第4中学校 (1年)	第4中学校 (2年)	第4中学校 (3年)	卒業
令和12年度	義務教育学校工事	保育園等	十坂小学校 宮野浦小学校 (1年)	十坂小学校 宮野浦小学校 (2年)	十坂小学校 宮野浦小学校 (3年)	十坂小学校 宮野浦小学校 (4年)	十坂小学校 宮野浦小学校 (5年)	十坂小学校 宮野浦小学校 (6年)	第4中学校 (1年)	第4中学校 (2年)	第4中学校 (3年)	卒業	卒業
令和13年度	義務教育学校工事	十坂小学校 宮野浦小学校 (1年)	十坂小学校 宮野浦小学校 (2年)	十坂小学校 宮野浦小学校 (3年)	十坂小学校 宮野浦小学校 (4年)	十坂小学校 宮野浦小学校 (5年)	十坂小学校 宮野浦小学校 (6年)	第4中学校 (1年)	第4中学校 (2年)	第4中学校 (3年)	卒業	卒業	卒業
令和14年度	義務教育学校工事	十坂小学校 宮野浦小学校 (2年)	十坂小学校 宮野浦小学校 (3年)	十坂小学校 宮野浦小学校 (4年)	十坂小学校 宮野浦小学校 (5年)	十坂小学校 宮野浦小学校 (6年)	第4中学校 (1年)	第4中学校 (2年)	第4中学校 (3年)	卒業	卒業	卒業	卒業
令和15年度	義務教育学校開校	義務教育学校 (3年)	義務教育学校 (4年)	義務教育学校 (5年)	義務教育学校 (6年)	義務教育学校 (7年)	義務教育学校 (8年)	義務教育学校 (9年)	卒業	卒業	卒業	卒業	卒業
令和16年度		義務教育学校 (4年)	義務教育学校 (5年)	義務教育学校 (6年)	義務教育学校 (7年)	義務教育学校 (8年)	義務教育学校 (9年)	卒業	卒業	卒業	卒業	卒業	卒業

8 学童保育の人数推移

	利用率	令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度		令和13年度		令和14年度（推計）		令和15年度（推計）		令和16年度（推計）	
		人	学童	人	学童	人	学童	人	学童	人	学童	人	学童	人	学童	人	学童	人	学童	人	学童
新堀小	26.7%	45	12	49	14	49	14	47	13	46	13	42	12	43	12	39	11	36	10	32	9
広野小	48.3%	58	28	57	28	55	27	55	27	55	27	48	24	48	24	47	23	44	22	43	21
浜中小	28.1%	57	16	55	16	51	15	54	16	48	14	37	11	31	9	30	9	25	8	20	6
黒森小	67.9%	28	19	26	18	22	15	17	12	19	13	18	13	18	13	18	13	19	13	16	11
十坂小	32.9%	152	50	145	48	129	43	125	42	120	40	121	40	116	39	103	34	99	33	91	30
宮野浦小	20.8%	274	57	262	55	254	53	226	48	204	43	184	39	172	36	156	33	137	29	135	29
5小計		340	125	332	124	306	114	298	110	288	107	266	100	256	97	237	90	223	86	202	77
6小計		614	182	594	179	560	167	524	158	492	150	450	139	428	133	393	123	360	115	337	106
備考								5小統合										義務教育学校開校 学童整備（旧校舎）		学童開所	
学童保育所								6地区で開所												義務教育学校で開所 可能（408㎡）	